

# 希望の船

We love BIWAKO

「みずうみに学んで世界の明日をひらく人」

滋賀県立びわ湖フローティングスクール  
〒520-0047 大津市浜大津5丁目1番7号  
<https://uminoko.jp/>

## 全102航海を無事終了

【所長 東 文三】



2月24日、草津市立南笠東小学校、栗東市立治田東小学校が乗船した今年度最後の第102回児童学習航海の終了後、両校の先生方、児童の皆さん、学習船「うみのこ」船長、食堂店長、県教育委員会事務局幼小中教育課長のご臨席を賜り、令和4年度児童学習航海の終航式を大津港停泊中の「うみのこ」船内で開催しました。

今年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5月から児童学習航海を1日航海として行いました。第1回から第6回の6航海を延期、台風や大雪、学級閉鎖

等による延期が6航海ありましたが、予定期間内に航海を実施して、終航式を迎えることができました。

昨年度一昨年度と、コロナ禍で乗船校同士の交流がなかなかできない状況だったため、今年度のフローティングスクールは、部屋を分けてリモート映像による開校式や閉校式、学校紹介や学習のまとめの発表の時間をできるだけとりました。また、昨年度に引き続き、縮小されたびわ湖学習を補うために、出前授業を計画し、のべ145校の学校へ出向いてびわ湖学習の出前授業を行うことができました。出前授業を実施していない学校も、フローティングスクールが作成した動画を活用したり、環境学習支援士会や淡海環境保全財団の方々の出前授業を受けたり工夫してもらいました。

特別航海としては、欠席者などを対象にした「湖の子」体験航海を、参加人数を増やして実施することができました。また、昨年度実施できなかった関西広域連合との共催による「うみのこ」親子体験航海や、この2年間実施できなかった、広く一般の方に学習船「うみのこ」を公開する「うみのこ」見学会も、新型コロナウイルス感染症の対策を講じて実施することができました。

「うみのこ」見学会には、1000人を超える方に参加していただきました。今年は県政150周年ということで、これまでの「うみのこ」の歩みをまとめた動画視聴や、旧「うみのこ」に搭載していたカッター艇の木製オール、甲板みがきに使用したヤシの実などの展示も行いました。

さて、学習船「うみのこ」は、3月に新船になって初めての定期検査をします。エンジンや船体の検査、整備のため、造船所のドックに入ります。来年度乗船する予定の新5年生のために、万全の備えをしたいと思います。

最後になりましたが、今年度の航海を無事終わられたのは、多くの方々のご支援、ご協力のおかげであり、本当に感謝いたします。応援していただいたすべての方々にお礼申し上げますとともに、今年度「湖の子」になった5年生のこれからの益々の成長を願っています。本当にありがとうございました。